

(2) 宮代町教育の主な動き（令和元年9月～令和2年3月）

■令和元年度 子ども大学みやしろの開講

子供の知的好奇心を刺激する学びの機会の提供を目的として、日本工業大学と町が連携して、9月15日（日）から11月17日（日）まで間において「令和元年度子ども大学みやしろ」を開講し、全4回の講義を行いました。

小学校4～6年生41名が参加し、日本工業大学の教授や学生、山崎山雑木林の保護活動を行う里山守り隊の方々を講師に、普段の学校では学ぶことができない先進・専門分野の学問や環境保全活動の意義などを学びました。

■郷土資料館の臨時休館

収蔵庫のくん蒸作業に伴い、9月24日（火）から27日（金）の間、臨時休館とさせていただきます。

■小中学校パソコン教室のリプレースについて

9月30日までに、小中学校7校のパソコン教室のパソコンの入れ換え、教師用タブレット端末、周辺機器の導入や校内LAN、アクセスポイントの整備を行い、10月1日から本格稼働を開始しました。

■島村盛助を顕彰する英語活動発表の開催について

小学校6年生、中学校2年生の全児童生徒を対象として、郷土の偉人「島村盛助を顕彰する英語活動発表」を各中学校区で開催（須賀中学校区10月8日、百間中学校区10月29日、前原中学校区10月3日）しました。中学生代表生徒のスピーチや小・中学生の英語による交流活動を行い、日頃の英語学習の成果を発表しました。

■特別展「みやしろの消防」の開催

10月26日（土）から12月22日（日）にかけて、郷土資料館において、特別展「みやしろの消防」を開催しています。

今年は、明治27年に近代消防制度ができてから125年、宮代消防署の業務開始から35年という節目にあたることから、地域防災の要となっている消防団やその制度について、町域に残された史料からその歩みを紹介する展示となっています。

■第41回宮代町民文化祭について

11月2日（土）から5日（火）までの4日間、進修館を会場に、「宮代町民文化祭」を開催しました。

宮代町文化協会加盟団体や一般参加者の他、町内小中学校や宮代高校等の参加をいただき、舞台発表に約1,400人、作品展示に約1,700人が活動の成果を披露していただきました。また、4日には、文化公演会として、新鋭のマリンバ奏者として活躍されている塚越慎子（つかごしのりこ）氏をお迎えしての「マリンバ ファンタジー・コンサート」に多くの方の来場をいた

できました。

■宮代町人権作文発表会の開催について

12月5日（木）、須賀小学校において、宮代町人権作文発表会を開催しました。

須賀小学校の全児童のほか宮代町人権教育推進協議会委員も参加し、各学校代表児童生徒7名が人権作文を発表しました。さらに、DVD視聴を通して人権について考えました。

■第36回宮代町綱引大会について

12月8日（日）、ぐるる宮代メインアリーナにおいて、第36回宮代町綱引大会を開催し、小学生の部19チーム、ミックスの部（中学生以上）6チーム 計253人が参加しました。

■第23回図書館を使った調べる学習コンクール 入選

第23回図書館を使った調べる学習コンクール（公益財団法人図書館振興財団主催）において、全国から応募された11万6千を超える作品の中から、笠原小学校1年生及び4年生の児童の作品が佳作に入選しました。

■宮代町キッズエコサミットの開催について

12月11日（水）、進修館において、宮代町キッズエコサミットを開催しました。

各小中学校において進めている環境問題解決を目指した取組の発表や宮代町子ども環境会議メンバーを中心に、町内小学校5・6年生との意見交換を行い、環境問題について考えを深めました。

■年少者スキー教室について

1月11日（土）から1月12日（日）、栃木県の日光湯元スキー場において、小学4年生から6年生を対象にした「年少者スキー教室」を開催し、146人が参加しました。参加者は宮代町スキー連盟の指導員からレベルに応じた実技指導を受け、雪に親しんだ2日間を過ごしました。

■令和2年宮代町成人式について

1月12日（日）、進修館大ホールにおいて、「宮代町成人式」を開催しました。

当日は、新成人224人が参加され、新成人で構成する成人式実行委員会による企画・進行により、恩師を招いたアトラクションやクイズ、代表者による将来宣言などが行われました。なお、対象の新成人は平成11年4月2日から平成12年4月1日に生まれた337人です。

■彩の国21世紀郷土かるた宮代大会について

1月19日（日）、進修館大ホールにおいて、小学生による「彩の国21世紀郷土かるた宮代大会」を開催しました。

大会においては、埼玉県の名所・旧跡や文化・特産物などをテーマとした「彩の国21世紀郷土かるた」を用いて、4人1組の団体戦に14チーム、個人戦には7人の小学生が参加し、成績の上位者は埼玉葛北大会や県大会の出場権が与えられました。

■企画展「宮代町の遺跡 ～土の中の文化財～」について

令和2年3月14日（土）から5月10日（日）まで、郷土資料館では企画展として「宮代町の遺跡 ～土の中の文化財～」を開催します。宮代町内では、遺跡が初めて発見された昭和47年から現在までに37ヶ所の遺跡が確認されています。今回の企画展では、これまでに調査により判明した遺跡を紹介するとともに、発掘調査の成果や出土遺物等を展示します。

■歴史講座「埼玉東部の民俗 東部地区の祭礼行事2」について

令和2年3月21日（土）午後2時から、郷土資料館を会場に、さいたま民俗文化研究所主席研究員 板垣時夫氏による歴史講座として、埼玉東部地区の秋・冬の祭礼行事と芸能について講義していただきます。板垣氏による歴史講座は今年で4年目（4回目）となります。

■教育だより「みやしろ」の発行について

宮代町教育委員会の方針及びその実施成果を地域住民に伝えることで、教育活動に対する理解を高めることを目的として、教育だより「みやしろ」を発行しています。第6号を広報みやしろ4月号にあわせて、全戸配布する予定です。